

地域循環環境

往來思想

地域循環 宿構想

-泊まる×買う×暮らすがつながる島-

FC HGYT

広島県立広島叡智学園高等学校

薮上 蒼大

高木 創宇

01 大崎上島とは

人口約**6720**人

世帯数**4201**世帯

アクセスするためにフェリーを使用する必要がある
自然豊かで島ならではの温かい人間関係がある
柑橘の島で柑橘類の栽培が盛ん



02 地域の課題

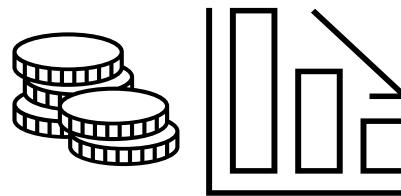
01

人口減少



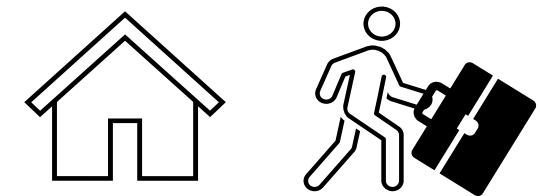
02

経済縮小



03

空き家増加



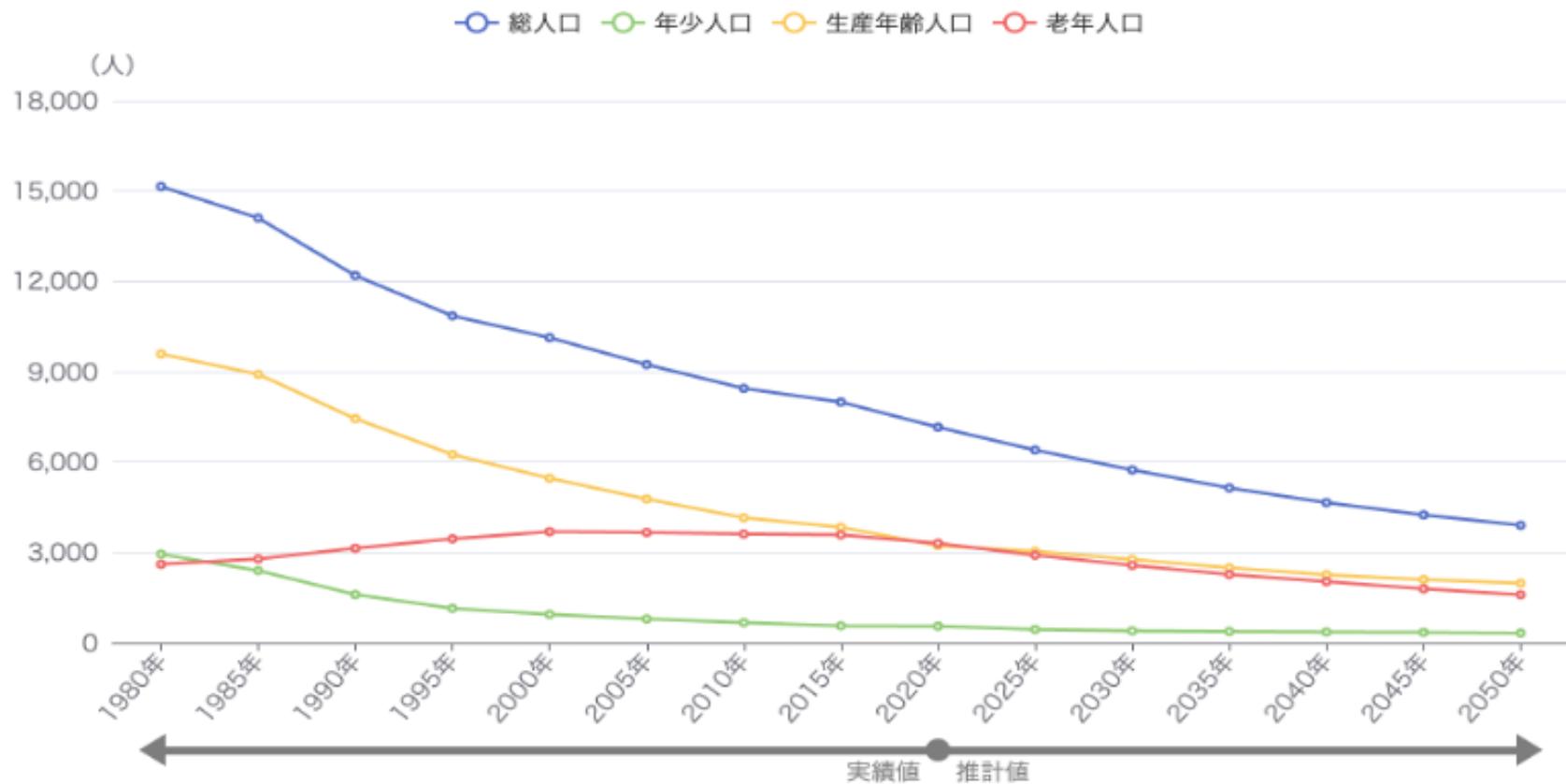
現在の大崎上島の状況を活かして地方創生
空き家を活かし人口と経済を拡大

大崎上島の環境だからできる新しい宿泊観光モデル

02

人口推移グラフ

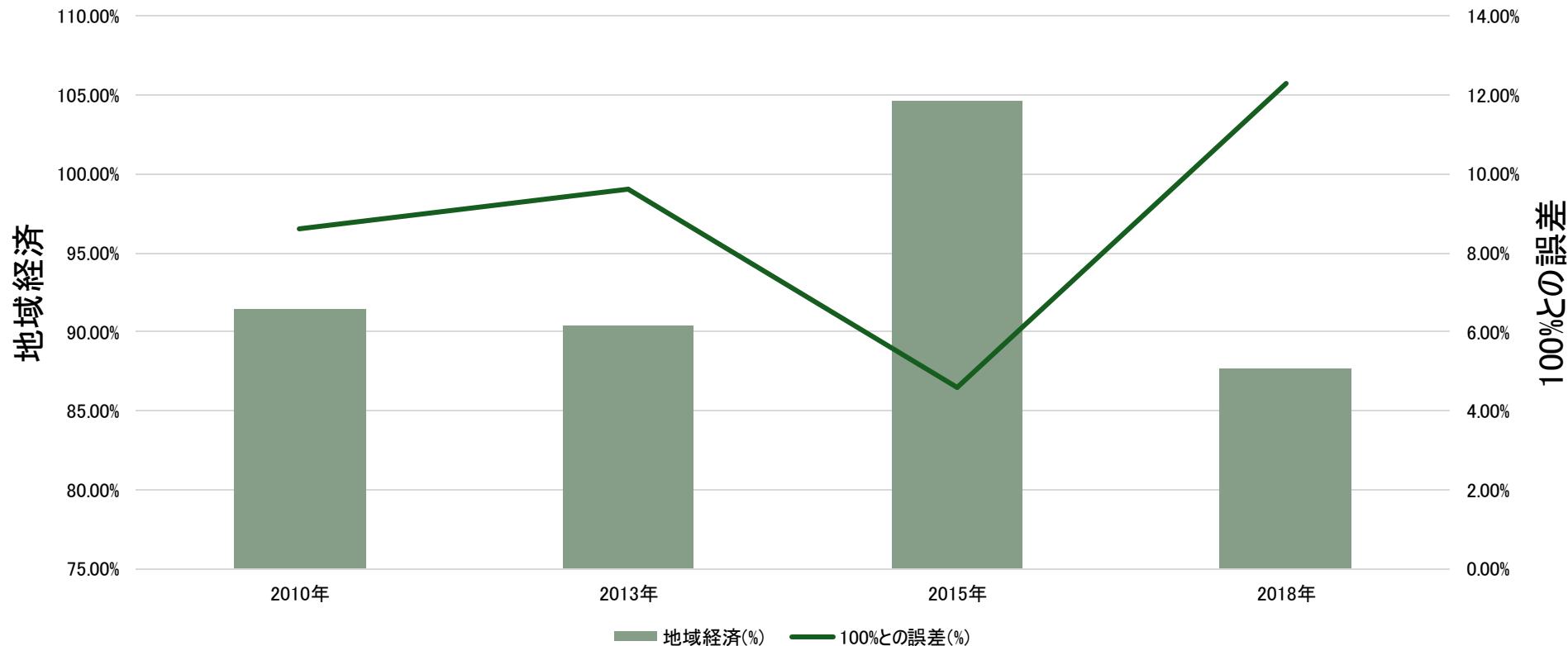
広島県大崎上島町



1. 総人口が減少傾向にあり、今後も減少が続く
2. 全ての世代で人口が減少傾向にある

02

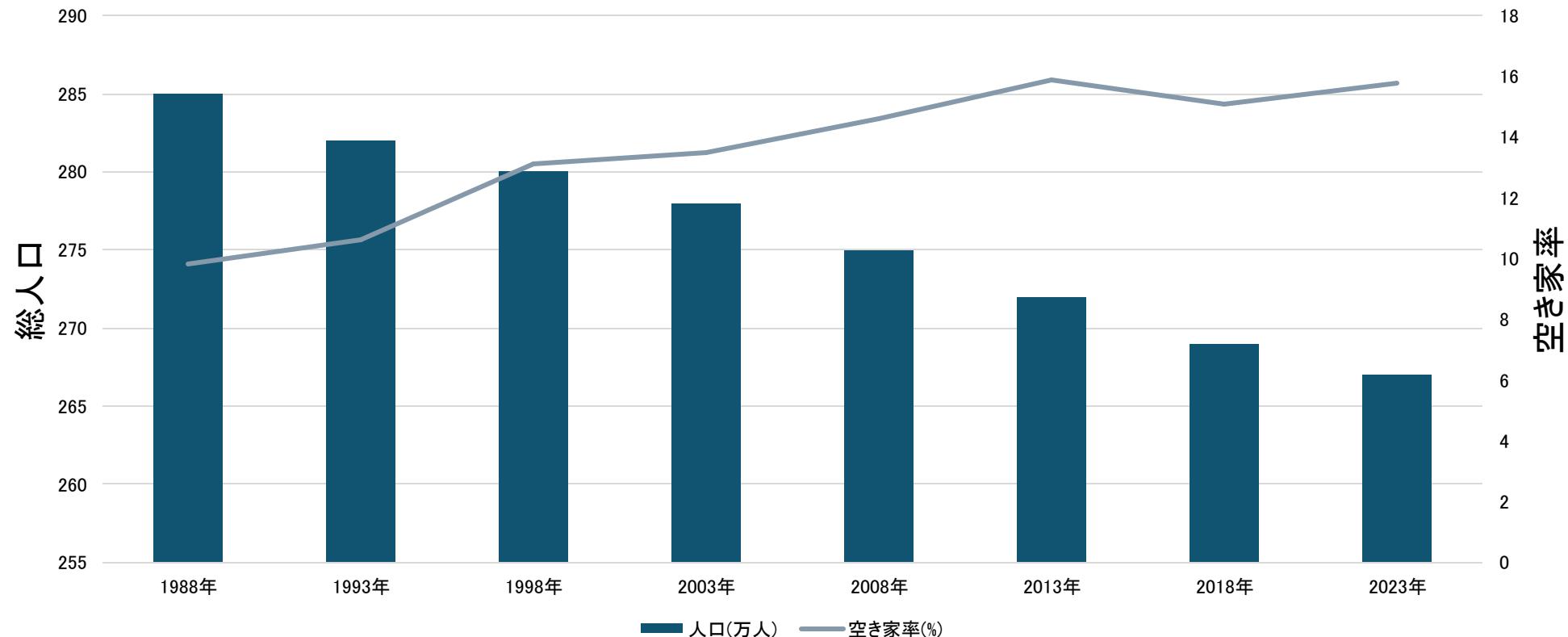
大崎上島町の地域経済循環率推移



1. 人口減少により悪循環に陥る可能性あり
2. 地域経済が縮小傾向に

02

広島県の空き家率と総人口推移



1. 総人口が減少すると空き家率は上昇
2. 過疎地域はさらに高い可能性がある

03 観光の特徴

大崎上島の観光業の特徴は…

01

短期観光向き

02

非日常感

03

癒し環境

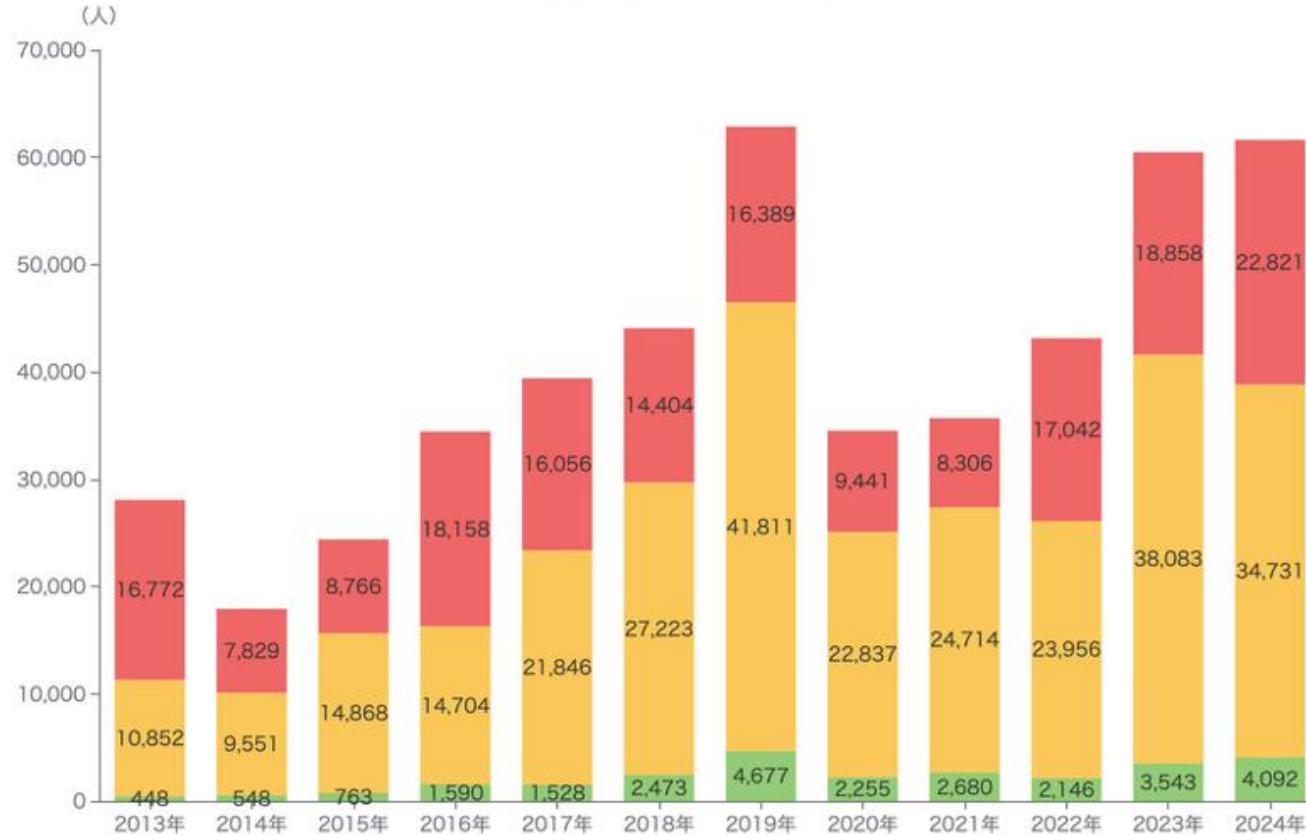
→この環境を生かすべき

03

属性別の延べ宿泊者数（総数）の推移

広島県大崎上島町
宿泊日数別

■ 1泊 ■ 2・3泊 ■ 4泊以上 ■ 不明



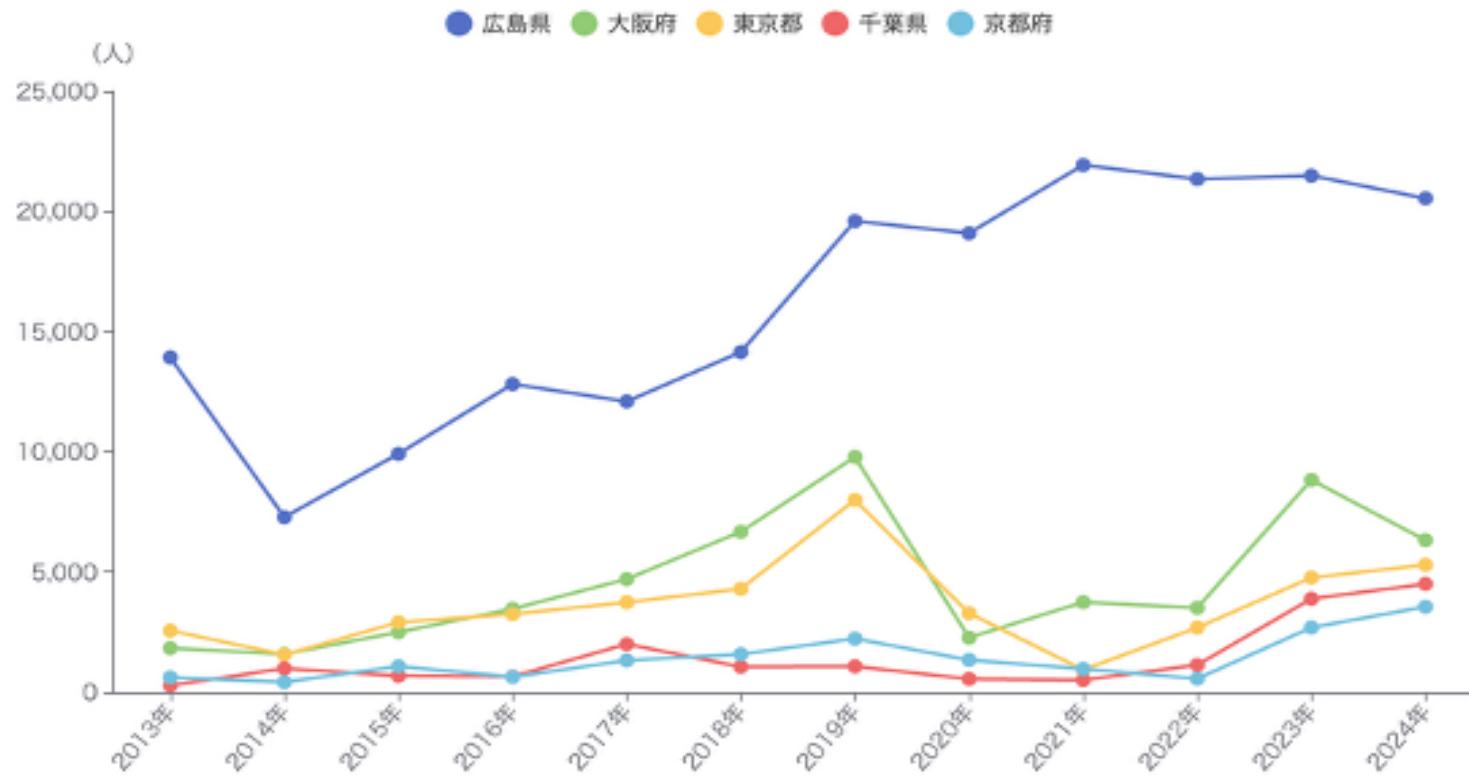
1. 2～3泊の客数が多いため、週末に来るのでないか
2. コロナ禍前近くまで宿泊客数が回復

03

居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の推移

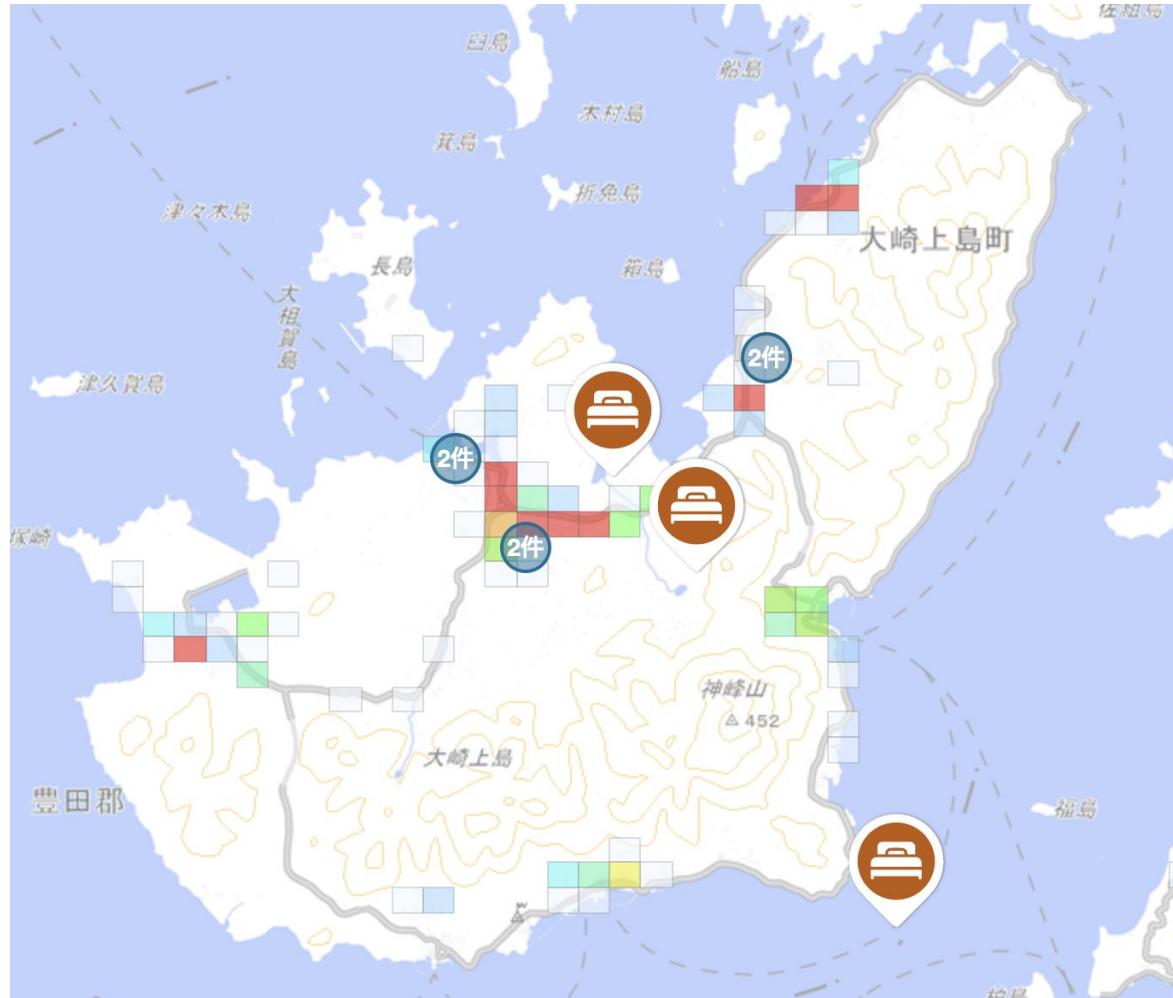
広島県 大崎上島町

2024年



1. 広島の次に関東や近畿の都会圏の人が多い
2. 都会との違いに需要があるのではないか

03



色がついているエリアは
港や商業施設など
生活において重要な場所

また、ホテルが多く島内の観光スポットと呼ばれる場所に色はついていない

特定の観光地がないのでは

04 政策アイデア

空き家

×

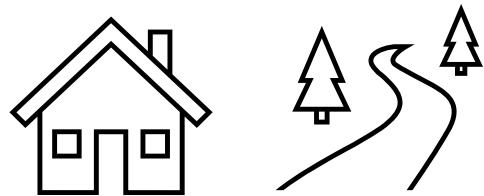
観光

×

購入

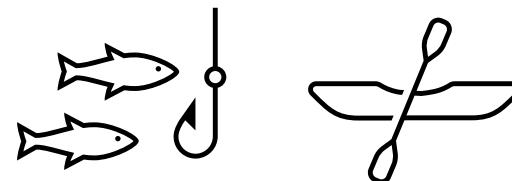
01

自然を感じる
生活環境



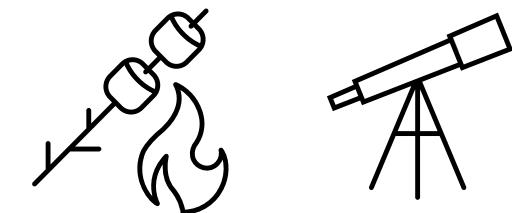
02

離島ならではの
アクティビティ



03

島で味わう
スローライフ



05 アイデアの詳細

Step1.宿泊体験

自分で選べる
「生きる体験」

Step3.購入検討

気持ちが楽な
状態で移住可

古民家の温か
さを残した宿に

Step2.魅力体感

宿であり購入
可能物件

Step4.購入・定住



06 アイデアの独自性

島ならではの体験提供

- 1.海・山・人が近い「自然密着型アクティビティ」
- 2.島民との交流・地元食体験など、「暮らしに触れる観光」
- 3.ゆったりした時間・スローライフの実感

ただの観光ではなく
「生きる体験」を提供する環境

「体験」と「暮らし」がつながる島。それが大崎上島モデル

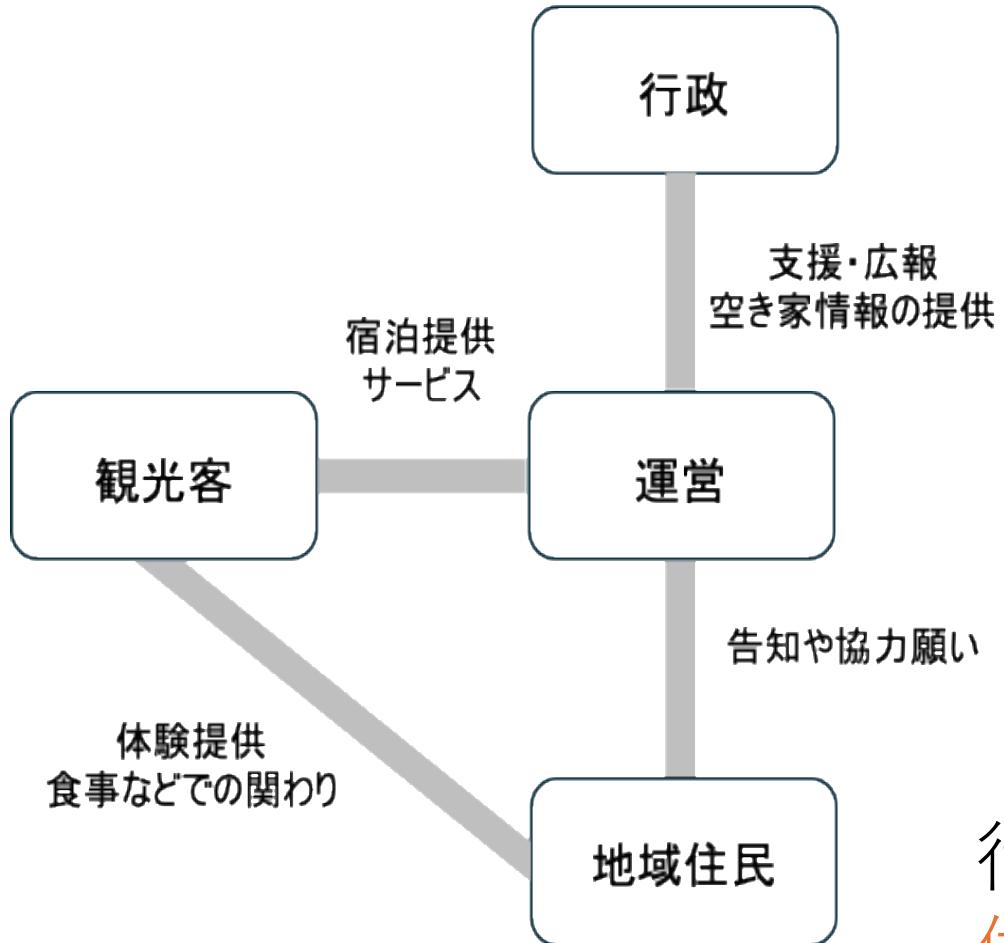
購入可能な宿

- 1.滞在型から移住、二拠点生活へつながる導線
- 2.空き家の再生と地域定住を同時に実現可能
- 3.「宿」から「我が家」へ、住居の確保を即座に手助け

滞在が終わりではなく
暮らしの始まりになる宿

07 実現イメージ

先行事例



事例①

築146年の古民家を改修し、宿泊施設へと変化させた「上条の宿」

事例②

空き家となっていた古民家をリユースして作られた貸切宿泊施設
「千山庵」

行政は支援者、運営主体がハブとなり
住民と利用者が交流する循環型モデル

07 成功イメージ・効果予測

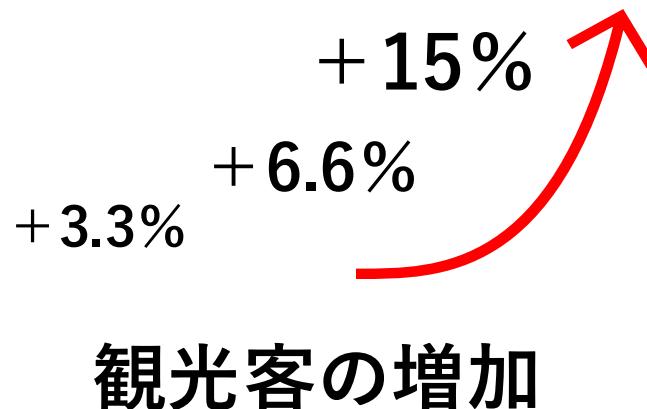
【前提条件】

宿泊定員：2～6名 宿泊単価：1泊25,000円/棟 稼働率：30%～50%
改修・運営コスト：700万円/棟(補助金後の自己負担想定)

【年間利益】

稼働30%～50%
115万円～350万円

複数棟展開すれば、数年以内に投資回収が可能で、
地域経済の活性化にも直結するモデルとなっている



【想定される効果】

- 宿泊需要の増加（滞在型観光の定着）
- SNS・口コミによる日帰り誘発効果
- 地域体験・食事・文化交流による経済循環の拡大
- 大崎上島への移住検討者を増やすきっかけに

07 まとめ

空き家解消

経済効果

地域交流

移住促進

観光拡大

島を変えるアイデアの5つの利点

この利点から、

大崎上島町の認知度向上、地域経済の拡大、移住のきっかけ

このプロジェクトを実行する価値はある

07

空き家 × 観光 × 購入

この3つを掛け合わせ

地域住民

行政

環境

大崎上島町全体を巻き込んだ地域創生を行う